



予約優先制です 電話072-990-5820

夏休みの予定が決まりました

8/13 (水) 14 (木) 休診させていただきます

よろしくお祈いします。



ホームページ

<http://www.kikuchi-clinic.com/>

携帯版も共通です。

(softbankは最後に v/ をつけて下さい)

メールマガジン (PC版、携帯版) を発行しています。

登録は、上記ホームページからできます。

休診等の最新情報は、ホームページ等でご確認下さい。(携帯版メルマガの情報が最新)

## FMちゃおに出演します

八尾のコミュニティ放送である、FMちゃお (79.2MHz) に出演します。

八尾徳洲会総合病院・健康だより というコーナーで、同院の松田康雄副院長 (肝胆道外科) と 肝臓がん (肝細胞がん) の診断と治療について 対談します。

放送日は、8/4・11・18・25 (月曜日) の4回、午前10時半から約10分間です。再放送は、同じ週の水曜日の午後6時からです。(ただし、8/27は8/25の再放送ではなく、追加の内容つまり5回目になる可能性があります。)

収録風景は、FMちゃおのホームページ (<http://792.jp/>) 内の、「FMちゃお取材日記」で紹介されています (7/16と7/30です)。

主な放送内容は、

- ① 当院の紹介
- ② 慢性肝障害 (慢性肝炎、肝硬変) の9割は、ウイルス性 (B型、C型) なので、ウイルスの検査 (大阪府、八尾市が無料で実施) を受けることが大切。肝臓は沈黙の臓器なので、自覚症状はほとんど出ない。定期的な肝機能検査が必要。
- ③ 肝臓がんのほとんどは、B型・C型の肝障害が元にある。肝障害をできるだけ進行させないために、インターフェロン療法、その他の内科的治療が必要。
- ④ 肝臓がんを早期発見するためには、通常の肝機能検査だけでなく、腫瘍マーカーや超音波検査が重要。疑いがあれば、造影エコー、CTやMRIで精密検査が必要。
- ⑤ 早期に肝臓がんを発見できれば、治療成績はいい。などです。

近隣の病院・医院の閉院のため、新規の患者さんの受診が増えています。

新患の場合、診察時間が長くなりますので、予約なしで来院されますと、待ち時間がかなり長くなります。診察・健診とも、できる限り予約をお願いいたします。

- ・毎月初回の受診時には、必ず「保険証」や「医療証」をご持参下さい。
- ・後期高齢者の方で、他院が「かかりつけ医」になっている場合は、その旨を必ずお申し出下さい。(診療計画書を交付されている方)
- ・他院で処方を受けておられる場合は、お薬手帳などをご持参ください。
- ・**調剤薬局で、後発医薬品に変更された場合、お薬手帳などをお見せ下さい。**

## 糖尿病で通院中の患者さんへ

### 糖尿病健康手帳



社団法人 **日本糖尿病協会**

当院では、糖尿病で通院中の患者さんには、糖尿病手帳をお渡しして、検査結果をご自身で把握していただいております。

毎回必ず受けていただく検査項目は、①検尿、②血糖値、③HbA1c、④総コレステロール、⑤中性脂肪です。

その他、HDLコレステロール（善玉）、LDLコレステロール（悪玉）、肝機能、腎機能、貧血検査などを、必要に応じて、毎月から6か月に一度の間隔で検査しています。

一番重要な検査は、**HbA1c（グリコヘモグロビン）**です。赤血球の表面に付着するブドウ糖を測定する検査で、**約2か月間の血糖値の平均**（基準値5.8以下）がわかりますので、「前の日に食べ過ぎた」とか、「何回か薬を飲み忘れた」という言い訳は通用しません。

糖尿病コントロールの評価は、下表のように5段階評価です。**合併症（腎症、網膜症など）の予防のためには、優あるいは良（6.5未満）が目標**となります。

評価	優	良	可		不可
			不十分	不良	
HbA1c	5.8 未満	5.8～ 6.5未満	6.5～ 7.0未満	7.0～ 8.0未満	8.0 以上

経過			
年・月・日	・	・	・
体重 kg			
血压 mmHg	/	/	
血糖 mg/dl	食前	朝・昼・夕	朝・昼・夕
	食後	時間	時間
ヘモグロビンA1c %			
総コレステロール mg/dl			
HDLコレステロール mg/dl			
中性脂肪 mg/dl			
GOT/GPT			
尿糖 蛋白 ケトン			
眼底所見			
食事量 kcal			
治療メモ			

HbA1cは、貧血がある場合には、実際より低い数値が出るため、**グリコアルブミン**で確認します。タンパク質の一つであるアルブミンに付着するブドウ糖を測定する検査で、2～3週間の血糖値の平均がわかります。

また、血糖値が比較的良いのに、HbA1cが高い場合、尿にブドウ糖がどれくらい下りているかの目安になる、**1,5-AG（いちご・えいじー）**を測定します。（この検査だけは、数値が高いほど良い結果です。）

以前にもご紹介しましたが、**慢性腎臓病**という病名が最近よく使われます。糖尿病による腎機能障害（糖尿病性腎症）もこれに含まれます。**慢性腎不全から血液透析が必要になる原因の一位は、糖尿病性腎症です。**

その早期発見が重要で、そのための検査が、**尿のアルブミン**測定です。タンパクのなかでも粒が細かいため、早期の腎機能障害でも、尿に下ります。

(3 ページに続く)

当院では、デビットカード・クレジットカードをご利用頂けます。

(2 ページから続く)

通常の尿検査で正常、血液検査での腎機能検査（尿素窒素、クレアチニン等）でも正常という段階から、この検査は異常を検出できます。

**30未満が正常範囲で、30～300未満が早期糖尿病性腎症、300以上は糖尿病性腎症と診断します。**

**保険点数は、HbA1c：50点、グリコアルブミン：55点、1,5-AG：80点ですが、この3つの検査は、1か月間でどれか一つしか保険が効きません。**

（今年4月から、糖尿病の飲み薬あるいはインスリン注射を開始してから6か月以内は、一月に二つの検査が可能になりました）

また、院内の器械で至急の検査ができるのは、HbA1cだけで、他の検査は検査センターに外注となりますので、通常はHbA1cを測定して、必要な場合に他の検査も行うこととなります。

**尿のアルブミン検査は、3か月に一度、保険が効きます（保険点数は115点）。**

今までは、全然検査していない患者さんもありましたが、これからは半年に一回を目安に検査させて頂こうと思っています。

ただし、**通常の尿検査で、尿蛋白が2+以上出ている場合は、多量のアルブミンが下りている可能性が高いので、検査は行いません。（すでに糖尿病性腎症が始まっている可能性が高いという意味です）**

これらの検査については、下のようなハンコを作り、手帳に結果を記入するようにしますので、検査内容についてご理解ください。わかりにくい点があれば、遠慮なくおたずね下さい。

### 尿アルブミン

（クレアチニン補正值）

基準値 30未満

### グリコアルブミン

%

基準値 11.4～15.6

### 1, 5-AG

μg/ml

基準値 14.0以上

おわび

この欄は、原稿の締め切りに間に合わなかったため

空白でお届けせざるをえなくなりました。

申し訳ありません。

「**きょうの健康**」NHK教育テレビ <http://www.nhk.or.jp/kenko/>  
**（月）～（金）午後8：30～8：45**  
 （再放送）翌週 午後1：05～1：20 テキストが市販されています。

月	火	水	木	金
4	5	6	7	8
<b>中高年の目の悩み</b>			<b>出血・骨折の救急処置</b>	<b>Q &amp; A</b>
白内障の治療	早めに気づいて 緑内障	増える 加齢黄斑変性		中高年の 目の悩み
11	12	13	14	15
<b>（アンコール放送） 早めに対処！ひざの痛み</b>		休止	<b>（アンコール放送）早めに対処！ひざの痛み</b>	<b>Q &amp; A</b>
痛みの原因	自分でできる対策		手術療法の選択	ひざ
18	19	20	21	22
<b>痛み解消！ 水中運動のすすめ</b>			<b>くわしく知りたい 近視矯正手術</b>	<b>Q &amp; A</b>
ひざの痛みをやわらげる	腰痛をやわらげる	股関節の痛みをやわらげる		水中運動
25	26	27	28	29
<b>気づきにくい 高次脳機能障害</b>		<b>激しい腹痛 急性すい炎の治療</b>	<b>激しい腹痛 腸閉そくの治療</b>	<b>Q &amp; A</b>
こんな症状に注意	効果的なりハビリ			高次脳機能障害

ここが聞きたい！名医にQ

NHK教育テレビ 毎週土曜日 午後8：00～8：59  
 再放送は翌週土曜日 午後1：00～1：59

2週連続でひとつのテーマについて「名医」がわかりやすく病気の話をしてくれます。

8/2 の放送予定は、（アンコール）[大腸がん](#)

7/31 午後9時の時点で、これ以後の放送予定は、NHKの健康ホームページでは発表されていません。ただ、「前立腺の病気」「C型肝炎・肝がん」の相談を募集していますので、そのあたりが今後の予定のようです。新しい情報は、当院のメールマガジンでお知らせします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9～12	○	○	検査	○	○	○	×
午後4～7	○	○	×	○	○	×	×